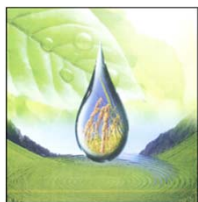


『うるおいの大地』の運用状況

為替ヘッジ付ソブリン／農業関連オープン(愛称 うるおいの大地)
追加型投信／内外／資産複合

2016年5月10日



為替ヘッジ付ソブリン／農業関連オープン(愛称 うるおいの大地)は、先進国のソブリン債(為替ヘッジ付ソブリンオープン(適格機関投資家専用))へ投資を行い安定した金利収入を確保しつつ、農業に関連する日本の株式(農業関連日本株マザーファンド)および世界の農業に関連する指数(上場投資信託証券(ETF))に投資をしています。

本資料では、当ファンドが投資対象としている資産別の市場の動きを中心に紹介します。

資産別の市場の動きとファンドマネージャーのコメント

【日本の株式】

2月中旬以降、円高ドル安の進行から売られる場面はありましたが、海外の株高や世界景気に対する懸念の後退などを背景に、株価は下値を切り上げる動きとなっています。今後は、企業業績の悪化が懸念されるものの、金融・財政両面からの政策支援が期待されることから、株価は緩やかな上昇基調を辿ると考えます。

今後の運用につきましては、企業の決算内容で銘柄選別の動きが強まることが予想されるなか、世界的な需要増加の流れを捉えて、売り上げを伸ばすことで中長期的な利益成長が見込める農業関連の新規銘柄を組入れていく方針です。

(ポイント) TOPIX (東証株価指数)



【世界のソブリン債】

原油価格の下落が一段化するなど、市場のリスクセンチメントは改善しつつありますが、米国経済の回復ペースが消費を中心に停滞していることから、米連邦準備制度理事会(FRB)は利上げを急がない姿勢を当面維持すると考えます。また、日欧のマイナス金利政策を背景に、投資家が高い利回りを求める動きを強めると見込まれることから、米国や英国を中心に債券利回りの低下余地を試す展開が予想されます。

今後の運用につきましては、利回り面での投資妙味があると考えられる米国債や英国債の比率を引き続き高めに維持する方針です。

(ポイント) シティ世界国債インデックス (除く日本、円ヘッジ・円ベース)

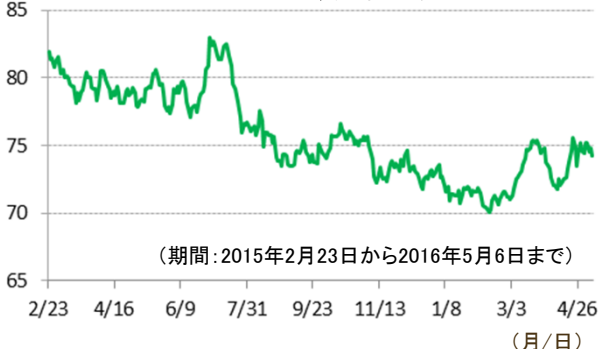


【世界の農業に関連する指数】

米国中西部地域などで穀物の生育シーズンを迎え、農産物相場は産地の天候に左右されやすい展開になると予想します。日本の気象庁などが、夏場に世界的な異常気象の原因となるラニーニャ現象の発生する確率が高いと指摘していることから、当面は底堅い動きになると考えます。

ただ、世界的に穀物在庫が潤沢であることに加え、米国の今年のトウモロコシ作付面積が昨年から大幅に拡大するとみられていることなどから、需給の緩みに対する警戒感は根強く、ラニーニャ現象の発生見通しが後退した場合などは、価格に下押し圧力が強まる可能性があります。

(ポイント) DBIQ総合農産物指数



※シティ世界国債インデックス(除く日本、円ヘッジ・円ベース)、DBIQ総合農産物指数については、当該日前営業日の現地終値を基に作成

(出所) Bloomberg データより 岡三アセットマネジメント作成

＜本資料に関してご留意いただきたい事項＞

■本資料は、「為替ヘッジ付ソブリン／農業関連オープン(愛称 うるおいの大地)」に関する情報提供を目的として岡三アセットマネジメント株式会社が作成したものであり、ファンドの投資勧誘を目的として作成したものではありません。■本資料に掲載されている市況見通し等は、本資料作成時点での当社の見解であり、将来予告なしに変更される場合があります。また、将来の運用成果を保証するものではありません。■本資料は、当社が信頼できると判断した情報を基に作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。■投資信託の取得の申込みに当たっては、投資信託説明書(交付目論見書)をお渡ししますので必ず内容をご確認のうえ、投資判断はお客様ご自身で行っていただきますようお願いいたします。



為替ヘッジ付ソブリン／農業関連オープン(愛称 うるおいの大地)
追加型投信／内外／資産複合

ファンドの状況

(作成基準日：2016年5月6日)

2016年5月6日現在

基準価額		9,988 円
残存元本(口)		1,781,044,562 口
純資産総額		1,778,902,902 円
組入比率	農業関連日本株 マザーファンド	29.9 %
	為替ヘッジ付ソブリンオープン (適格機関投資家専用)	58.4 %
	上場投資信託証券 (ETF)	6.9 %
	短期金融商品等	4.7 %

※基準価額は1万口当たりです。
※組入比率はファンドの純資産総額に対する比率です。
※比率は小数点第2位を四捨五入しているため、合計が100%にならない場合があります。

設定来の基準価額の推移(2015/2/23～2016/5/6)



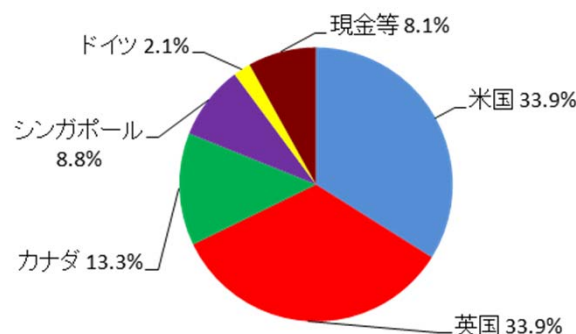
※基準価額は、1万口当たり、信託報酬除後です。
※グラフは過去の実績であり、将来の成果を示唆または保証するものではありません。

農業関連日本株マザーファンドの
組入上位 10 銘柄

	銘柄名	組入比率
1	コメリ	6.5%
2	カゴメ	6.3%
3	クボタ	6.3%
4	アグロ カネショウ	5.6%
5	ホクト	5.2%
6	サカタのタネ	5.1%
7	日本曹達	4.8%
8	タカキタ	4.4%
9	日本たばこ産業	4.2%
10	横浜冷凍	4.0%

※組入比率は農業関連日本株マザーファンドの純資産総額に対する比率です。

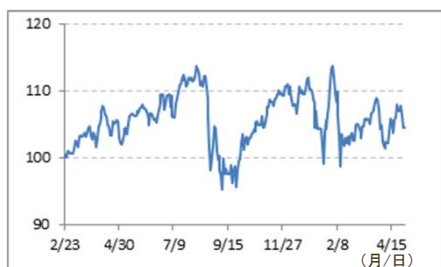
為替ヘッジ付ソブリンオープン(適格機関投資家専用)の
国別投資比率



※比率は為替ヘッジ付ソブリンオープン(適格機関投資家専用)の純資産総額に対する比率です。
※比率は小数点第2位を四捨五入しているため、合計が100%にならない場合があります。

組入れ資産の価格推移(2015/2/23～2016/5/6) (注)うるおいの大地の基準価額算出日ベース

《農業関連日本株マザーファンド》



※うるおいの大地設定日の基準価額を100として指数化したものです。

《為替ヘッジ付ソブリンオープン》
(適格機関投資家専用)



※うるおいの大地設定日の分配金再投資基準価額を100として指数化したものです。
※分配金再投資基準価額とは、分配金(税引前)を当該分配金(税引前)が支払われた決算日の基準価額で再投資したものととして計算した基準価額です。

《上場投資信託証券(ETF)》
(PowerShares DB Agriculture Fund)



※うるおいの大地設定日(ETFの価格は当該日前営業日の現地終値)を100として指数化したものです。

(作成：マルチアセット運用部)

<本資料に関してご留意いただきたい事項>

■本資料は、「為替ヘッジ付ソブリン／農業関連オープン(愛称 うるおいの大地)」に関する情報提供を目的として岡三アセットマネジメント株式会社が作成したものであり、ファンドの投資勧誘を目的として作成したものではありません。■本資料に掲載されている市況見通し等は、本資料作成時点での当社の見解であり、将来予告なしに変更される場合があります。また、将来の運用成果を保証するものでもありません。■本資料は、当社が信頼できると判断した情報を基に作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。■投資信託の取得の申込みに当たっては、投資信託説明書(交付目論見書)をお渡ししますので必ず内容をご確認のうえ、投資判断はお客様ご自身で行っていただきますようお願いいたします。



為替ヘッジ付ソブリン／農業関連オープン(愛称 うるおいの大地)
追加型投信／内外／資産複合

為替ヘッジ付ソブリン／農業関連オープン(愛称 うるおいの大地)に関する留意事項

【岡三アセットマネジメントについて】

商号：岡三アセットマネジメント株式会社

岡三アセットマネジメント株式会社は、金融商品取引業者として投資運用業、投資助言・代理業および第二種金融商品取引業を営んでいます。登録番号は、関東財務局長（金商）第370号で、一般社団法人投資信託協会および一般社団法人日本投資顧問業協会に加入しています。

【投資リスク】

- 投資者の皆様は投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。投資信託は預貯金と異なります。投資信託財産に生じた利益および損失は、すべて投資者の皆様に帰属します。ファンドは、先進国の国債や国内の株式、世界の農業に関連するETF等値動きのある有価証券等に投資しますので、組入れた有価証券等の価格の下落等の影響により、基準価額が下落し、損失を被ることがあります。また、先進国の国債については、原則として為替ヘッジを行います。為替変動リスクを完全にヘッジすることはできません。世界の農業に関連するETFについては、為替相場の変動により損失を被ることがあります。
- ファンドの主な基準価額の変動要因としては、「金利変動リスク」「株価変動リスク」、「為替変動リスク」、「信用リスク」があります。
※基準価額の変動要因は上記のリスクに限定されるものではありません。

【その他の留意点】

- ファンドのお取引に関しては、金融商品取引法第37条の6の規定（いわゆるクーリングオフ）の適用はありません。
- 投資信託は預金商品や保険商品ではなく、預金保険、保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また、登録金融機関が取扱う投資信託は、投資者保護基金の対象とはなりません。
- 分配金は、預貯金の利息とは異なり、ファンドの純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。分配金は、計算期間中に発生した収益を超えて支払われる場合があるため、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。また、投資者の購入価額によっては、分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がりが見込まれる場合も同様です。
- 投資対象とする投資信託証券にかかる購入・換金申込みの受付の中止および取消、取引所における取引の停止、外国為替取引の停止、その他やむを得ない事情があるときは、購入・換金申込みの受付を中止することや、すでに受付けた購入・換金申込みの受付を取消することがあります。

【お客様にご負担いただく費用】

＜お客様が直接的に負担する費用＞

- 購入時
購入時手数料：購入価額×購入口数×上限2.16%(税抜2.0%)
詳しくは販売会社にご確認ください。
- 換金時
換金手数料：ありません。
信託財産留保額：換金申込受付日の翌営業日の基準価額×0.1%

＜お客様が信託財産で間接的に負担する費用＞

- 保有期間中
運用管理費用（信託報酬）の実質的な負担：純資産総額×年率0.972%(税抜0.90%)程度
実質的な負担とは、ファンドが投資対象とする投資信託証券（為替ヘッジ付ソブリンオープン（適格機関投資家専用））を純資産総額の60%程度組入れた場合の信託報酬を含めた報酬です。なお、実質的な運用管理費用（信託報酬）は目安であり、投資信託証券の実際の組入比率により変動します。その他、上場投資信託証券の運用報酬等をご負担いただきます。
- その他費用・手数料
監査費用：純資産総額×年率0.01296%(税抜0.012%)
- 有価証券等の売買に係る売買委託手数料、信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用、海外における資産の保管等に要する費用等を信託財産でご負担いただきます。また、投資対象とする信託証券に係る前記の費用等を間接的にご負担いただきます。（監査費用を除くその他費用・手数料は、運用状況等により変動するため、事前に料率・上限額等を示すことはできません。）
- お客様にご負担いただく費用につきましては、運用状況等により変動する費用があることから、事前に合計金額もしくはその上限額またはこれらの計算方法を示すことはできません。なお、上場投資信託証券の費用は表示しておりません。
- 詳しくは、「投資信託説明書（交付目論見書）」の「手続・手数料等」をご参照ください。



為替ヘッジ付ソブリン／農業関連オープン(愛称 うるおいの大地)
追加型投信／内外／資産複合

販売会社

2016年5月10日現在

商号	登録番号	加入協会			
		日本証券業協会	一般社団法人 日本投資 顧問業協会	一般社団法人 金融先物 取引業協会	一般社団法人 第二種金融 商品取引業 協会
(金融商品取引業者)					
岡三にいがた証券株式会社	関東財務局長(金商)第169号	○			

<本資料に関するお問合わせ先>

カスタマーサービス部 フリーダイヤル 0120-048-214 (9:00～17:00 土・日・祝祭日・当社休業日を除く)